



日章学園九州国際高等学校校長便り 文月

建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す

学園スローガン： **為せば成る**

学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。

令和4年(2022年)7月1日(金) 校長 屋田伸仁



学_びて時に之を習_ふ



5月28日(土)に志布志市文化会館ホールで、生涯学習講座開講式のオープニングの特別講演をしました。内容が生涯学習なので、演題は学習の原点である、論語の「**学_びて時に習_ふ、亦説_ばしからずや**」にしました。上海日本人学校で勤務しているときに、**論語**や**故事成語**に関心を深めました。孔子の言葉は、「**学_んで復_習する喜_び**」を述べていると、一般的に解釈されますが、私は、「**習**」の意味は、復習だけでなく、**実習**や**発表の喜_び**もあると思っています。ピアノを学んだ人がピアノ発表会で発表する。書道を学んだ人が展示会で作品発表する。これも、また楽しいことです。



私は、40数年間、手品を自己流で学んで、いろんな場で楽しんで披露してきました。講演は、手品を取り入れながら、驚きと笑いのある楽しいステージショーになりました。好評でした。

芸は身を助けるではないですが、何かひとつ、生涯学習を学び続けると、そこから人とのいい出会いがあったり、思わず仕事の充実・発展に繋がったりするものです。また、生涯学習そのものが生き甲斐づくりになります。

高校生の皆さんも、高校時代という限られた期間の教科学習だけでなく、生涯楽しく学び続けられる「**生涯学習**」(「**生涯楽習**」という人もいます)にも挑戦して、自分の人生をより豊かにしてほしいと願います。



人生100年時代

「青春」

サミュエル・ウルマン

HAPPY

青春とは人生の一時期のことではなく
心のあり方のことだ

青春とは**こころの若さ**である



6月の中頃、えびの市のあるボランティア団体から「6月の例会」の講師として「手品と講話」を頼まれました。快く引き受けました。平均年齢は78才でした。皆さん、澆刺としてお若い。ボランティア活動を通して、生き甲斐のある人生を満喫しているように感じました。「**人生100年時代**」と題して、**サミュエル・ウルマンの詩「青春」**を紹介しました。青春とは16才、70才という年齢ではなく、「**こころの若さ**」のことを言います。皆さんは、まだ、**青春時代**ですよ。人生100年時代で、これからまだ、20年以上あります。楽しく、心豊かな人生を謳歌しましょう。そこで、私から**コミュニケーションマジック**を3つ教えます。近所の人やお孫さんに使ってみてください。「千円札が手の平で独りでにあいさつするなんて、おじいちゃん、ハンドパワーすごすぎ!」とか「何で生年月日がすぐわかるの、おばあちゃん、天才!」と言われること間違いありません。それにしても、高齢者の皆さんの創作意欲や集中力は、素晴らしかったです。あつという間の1時間半でした。

ところで、本校でも、生徒達を対象に「**総合的な探究の時間**」に**人間関係づくり**に役立つ**コミュニケーションマジック**を教えています。昨年は、えびの市の家庭教育学級でも保護者を対象に教えました。これからも、関心のある方に**コミュニケーションマジック**を教えます。ぜひ、**日章学園九州国際高等学校**まで、ご連絡ください。お待ちしております。

